

2025年度 公益1事業（水質浄化対策等環境保全事業・水辺動植物の調査研究事業）

番号	市町村	学校・団体名	活動事業・学習テーマ・目的	助成金
1	古河市	古河第七小学校	総合的な学習の時間に、渡良瀬遊水地に関する体験的な学習を推進し渡良瀬探検隊として、環境学習に取り組んでいく。渡良瀬遊水地の自然に触れ、調べる活動を通して、自分の課題を解決することにより、自然科学への関心を高める。	20万円
2	石岡市	葦穂小学校	ふるさとの自然環境を活かした産業や地域の良さや課題に興味をもち、古くからの伝統技術等を学ぶことで、郷土を愛する心を育てる。古代米作りや地域クリーン作戦、茅葺き屋根研究拠点との連携による探求学習等を通して、郷土の題材から持続可能な社会をつくるための、よりよい学びの機会を設ける。	20万円
3	石岡市	吉生小学校	身近な川や池・観察池の生態を調べたり、水質検査をしたりすることで、水の大切さについての理解を深める。また、吉生の森（学校林）で環境整備をしたりすることで、自然環境に興味をもち、環境保全の大切さを理解することができる。	20万円
4	龍ヶ崎市	長山小学校	4年生と5年生の理科、社会科、総合的な学習の時間等で、教科横断的に環境問題に取り組むことを通して、霞ヶ浦、利根川流域を中心とした水環境の環境保全について考え、保全活動を進めていこうとする児童の意欲を高める。	20万円
5	下妻市	下妻小学校	総合的な学習の時間に、埼玉県越谷市と下妻市の2ヶ所のみでしか見ることができない「コシガヤホシクサ」の野生復帰に向けて、整備した観察池等において栽培に挑戦し、地域の自然を守っていこうとする態度を育てる。	20万円
6	高萩市	秋山小学校	花貫川を題材に、川の源流や中流等で現地調査を行い、自分の問いを持ち、探究的な学びを行う。川をはじめとする環境を保全しようとする意識や科学に対する興味関心を高め、郷土を愛する心を育むことができる。また、地域の方の協力及び指導を得ることで、地域とともに児童を育てることができる。	20万円
7	笠間市	北川根小学校	自分たちの身近な自然について調査し、環境を考える様々な活動を通して自然について関心をもち、大切にしようとする気持ちを育てる。地域の自然環境を知ること、郷土を愛する心を育み、河川の氾濫などの自然災害時の対処方法、危機意識を身につけ、命を守り安全な学校生活を送れるようにする。	20万円
8	笠間市	岩間第三小学校	理科と生活科、総合的な学習の時間との関連を図りながら、自然体験から得た知識や経験を活かし、自然と生活との結びつきやSDGsを考える学習活動を展開していく。児童が実感を伴った理解を図るとともに、「涸沼川や霞ヶ浦の水質を守る」という題材を中心に環境保全について考え、実践できる児童を育成する。	20万円
9	つくば市	吾妻小学校	児童会活動として環境委員会が、本校で飼育しているホタルの幼虫をホタル池で羽化できる循環した環境づくりに取り組んでいきたい。近隣の河川や湖沼とホタル池の水質を比較して、児童が多角的な視点で自然環境について考え環境保全につとめる活動をしていきたい。	20万円
10	つくば市	竹園西小学校	身近な実験から環境への探究心を育み、外部講師などの学びで多面的・多角的に考える力を養う。協働的な活動を通して課題解決力を高め、成果発表によって表現力と責任感を培う。これらにより、持続可能な社会づくりに主体的に関わる力を育成する。	20万円

11	つくば市	荃崎第一小学校	総合的な時間や理科・社会の学習の中で生き物や自分たちの暮らしと水の関わりを考え、環境保全意識を高める。体験活動や、科学的な分析を通して自分の生活と環境とのつながりを実感し、環境を守ろうとする態度を育成できる。	20万円
12	ひたちなか市	高野小学校	本校の鯉を飼育している池において、水質の調査及び浄化、使用している防災用井戸水のろ過について調査・研究を行うことを通じて水をきれいにする方法を探ることにより、生物と水との関りや、地球環境について考える。	20万円
13	ひたちなか市	枝川小学校	隣接する下江川において、水辺に生息する生きものの観察及び環境調査を行い、生きものと環境について研究を行う。児童が、身近に生息する生きものについて関心を高めるとともに、川と生きものが密接な関係にあることを理解することができる。水質調査で自然環境を守ろうとする意識を高めることにつなげたい。	20万円
14	鹿嶋市	豊郷小学校	霞ヶ浦・北浦及び学区河川の水辺動植物の生息状況を調査し、児童の自然環境保全への意識高揚を図る。水資源確保や環境保全の大切さを発信することで、持続可能な社会づくりに主体的に取り組む児童の育成を図る。	20万円
15	鹿嶋市	豊津小学校	北浦の現状と自分たちの生活の関係について学ぶことで環境問題を意識し、自然環境保全を意識した生活を送ろうとする態度を身に付けることができる。児童がまとめた学習内容を地域に発信することで、北浦の自然環境を守る取組について大人へ啓発していくことができ、環境を守っていこうとする意識を高める。	20万円
16	鹿嶋市	大同西小学校	総合的な学習の時間における環境学習で、身近にある霞ヶ浦（北浦）の環境問題に関心を持ち、水質浄化や生物の生息状況などの課題を把握し、SDGsの視点をもって地域と共に環境浄化活動に取り組む態度を育成する。	20万円
17	潮来市	潮来小学校	水郷地域にある霞ヶ浦に目を向け、自然や生物について調べる学習を通して児童一人一人の環境保護の意識を高める。自分たちの生活と水環境との関連を調査することを通して、進んで地域の環境整備活動に取り組む児童を育成する。	20万円
18	常陸大宮市	大賀小学校	地域を流れる久慈川の水をきれいに守っていくために、自分たちができることを考え実行することにより、環境への意識向上と郷土愛を育む。自分たちの小さな行動が、久慈川や霞ヶ浦の水をきれいにするために役だっていることを理解することができる。	20万円
19	那珂市	五台小学校	那珂市の魅力を探る学習をとおして、郷土の美しさを守るために地域団体が整備している公園内の池の水質浄化に関心をもち、自然環境を守るため自分たちができることを考えることで、環境への意識の向上と郷土愛を育む。	20万円
20	那珂市	木崎小学校	学区内に流れる久慈川や木崎浄水場での学習で水質環境に関する知識を深めるとともに、水田での稲作体験をとおして、稲作と水・川との関りや地域住民との関りについて調べたり体験したりすることで、自然環境や地域の特色を守り伝承する心情や態度を育む。	20万円

21	稲敷市	江戸崎小学校	霞ヶ浦の水環境に関する理解を深め、課題を解決することにより、霞ヶ浦の水質浄化に資する。水質環境の保全について探究を深め、体験的な活動や協働的学習活動を通して、一人一人の霞ヶ浦の水環境に関する課題を解決することにより、霞ヶ浦の水質浄化についての意識を高め、実践に結びつける。	20万円
22	稲敷市	桜川小学校	霞ヶ浦やその周辺の自然環境や生態系、水質等を調べ、水質浄化や環境保全について児童自身ができることを考え、実践する活動を通して、霞ヶ浦の自然環境の保全や持続可能な社会の実現に向けて意欲を高める。	20万円
23	稲敷市	あずま北小学校	各学年に応じた研究テーマの課題解決をとおして、環境美化に対する子どもたちの意識高揚を図り、自然環境への感謝の気持ちと実践的な態度を育てる。霞ヶ浦の水質浄化は日常生活だけでなく、自然環境を守ることも大切であることに気付き、自然に感謝しながら生活できる態度を身に付けさせていきたい。	20万円
24	かすみが うら市	下稲吉小学校	第4学年の児童を対象に、持続可能な地域社会の実現に向け、課題を自分事として捉え、日常生活で実践する力の育成をめざす。「救え！地球レスキュー隊」のテーマのもと、身近な霞ヶ浦の現状を調査・探究する活動を通して、子どもたちが自ら課題を発見し、具体的な行動を考え、実践する機会とする。	20万円
25	かすみが うら市	下稲吉東小学校	「守ろう 私たちの霞ヶ浦」をテーマに、総合的な学習の時間を活用して環境学習を推進していく。自分たちが住む地域の身近にある霞ヶ浦の現状や課題を知り、持続可能な地域社会を築いていくために自分たちができる取組を見つけ、日常の中で実践していく能力を育成する。	20万円
26	かすみが うら市	千代田義務教育 学校	かすみがうら市の自然環境と環境問題を関連付け、身近な生活との関わりから自分たちにできることを考えることを目的とする。自分たちが住んでいるかすみがうら市の自然環境に目を向け、霞ヶ浦や雪入山における体験活動や地域の方々との交流を通して、環境問題に対して自分たちにできる活動を考え実行する。	20万円
27	神栖市	波崎西小学校	子ども達が主体性をもって、持続可能な自然環境をつくり出そうと試行錯誤し努める中で、自然への理解を深めるだけでなく、研究したり管理したりする中で必要な技能を得ると共に、自然に関わることの難しさや大変さを学ぶことができる。	20万円
28	行方市	麻生小学校	低学年の生活科や中高学年の総合的な学習の中で、自然を活用した授業をどの学年も位置付けている。身近な学習環境の一環として、学校周辺の施設、校内ビオトープ等の整備を進め、水辺の生物等の生息や環境を学ぶ機会を得ることによって環境教育を進めていきたい。	20万円
29	行方市立	玉造小学校	自分たちの住む豊かな自然環境に目を向け、水質や生物などについて調査することを通して、自分達が生活する環境の素晴らしさを再確認するとともに、自然環境保全のために自分たちができることを考え、実践することができる。	20万円
30	銚田市	銚田北小学校	社会科や総合的な学習の時間において、身近な自然環境に関心をもち、調査する活動を通して、水質浄化や水辺の生物の生息状況の課題に目を向け、自然を守るために自分たちができることは何かを考え、環境保全に関する意識を高める。	20万円

31	小美玉市	堅倉小学校	身近な自然に親しみながら地域の自然環境を知り、環境保全の必要性を実感することで地球全体に広がる様々な環境問題を知るとともに、持続可能な開発目標の達成に向けて自然を大切にし、自然保護を心がけることのできる人材を育成する。	20万円
32	小美玉市	納場小学校	水辺に暮らす動植物についての調査活動を通して、生命尊重や自然愛護の精神を高めることができるようにすることを目的とする。地域を支える児童がこの事業の取組を実践することで、「霞ヶ浦や地域の環境を守りたい」というネットワークやコミュニティにつなげることが期待される。	20万円
33	小美玉市	竹原小学校	総合的な学習の時間において、人々と生活と自然環境との関わりに関心を持ち、自分たちの住む地域の環境を守る取組を理解した上で、実際に霞ヶ浦に流入する河川や水質環境を守るために、自分たちでできることや協力できることについて考える児童を育成すること。	20万円
34	小美玉市	羽鳥小学校	社会科や理科、総合的な学習の時間等を通して人の生活が環境に及ぼす影響について理解し、持続可能な社会をめざす態度を育てる。水質浄化や環境保全について考え、環境保全を実践する児童を育成することができる。	20万円
35	小美玉市	小川南小学校	わたしたちの住んでいる霞ヶ浦を中心とした地域の自然環境について学習することで、自分たちの身近な自然・生活環境を改善したり守ろうとしたりする態度を養い、環境保全に対する実践力を培う。私たちが住む町への課題意識を持ち、その解決に向けて探究する児童を育成できる。	20万円
36	茨城町	長岡小学校	総合的な学習の時間での学習・活動を通して涸沼への興味・関心を高めるとともに、涸沼及び涸沼に流入する河川の水質や自然環境の調査を通して、それらについて理解し、環境の保持・改善に寄与する態度を養う。	20万円
37	茨城町	青葉小学校	社会科および総合的な学習の時間の学習として、学区内にある涸沼とその周辺の自然環境の保護について考えたり、涸沼の現状を知ること、涸沼の自然を守るために自分たちができることは何かを考え、環境を守る意識を高める。	20万円
38	茨城町	葵小学校	涸沼の環境について学ぶことで、茨城町への郷土愛と誇りを持ち、地域の自然環境への意識を高め、自ら課題を見つけて協力して解決に取り組む態度を養う。また、環境保全活動を通じて生命を尊重し、自然を愛し、環境を大切にすることを児童を育成する。	20万円
39	大洗町	大洗小学校	大洗の海や川、湖沼などの水資源を活用した体験学習や環境学習を通じ、水資源の大切さやその特徴について理解を深める。海洋について正しく理解して、自然の良さや大切さに気付いたり、自分の考えを深めたりすることで郷土愛を育む。	20万円
40	阿見町	あさひ小学校	私たちの生活のために霞ヶ浦から浄化された水道水が用いられていることや、家庭排水は下水処理場を経て霞ヶ浦に流れ込むことを学習したい。総合的な学習の時間において、霞ヶ浦の水質調査をしたりする活動を通して、霞ヶ浦の水質保全の意識を高め、持続可能な社会を実現していこうとする意識の向上につなげる	20万円

41	阿見町	舟島小学校	学校内に設置されている「霞ヶ浦の生き物コーナー」を充実させ、身近な水環境である霞ヶ浦の自然やその現状を学ぶ環境整備を図るとともに、児童の郷土愛や生命尊重の精神を高める一助とする。霞ヶ浦の保全に関心をもち、生き物を大切にする心や豊かな自然環境を守ろうとする意識を高める。	20万円
42	高萩市	秋山中学校	高萩市内の河川を中心に、身近な水資源やその利用、環境問題について探究活動を行うことで、生徒の環境保全への意識を高めるとともに、自ら環境を守るための取組を実践できる人材を育成することを目的とする。	30万円
43	笠間市	稲田中学校	水資源をはじめとした自然環境の保全をしようとする心情や態度を育成するために、まずは自校の自然環境に関心をもたせることから始める。生徒の自然環境への関心が高まり、保全しようとする態度が涵養される。	30万円
44	笠間市	岩間中学校	岩間地区内の水生物と水質を知ることで、河川や池の資源を守ろうとする意識を育てる。理科の「動植物」に特化した学びである、岩間地区内の水生物と水質について知ることで、河川や池の資源を大切に、後世に伝えるという意識を醸成する。	30万円
45	牛久市	牛久第一中学校	自分の住んでいる地域を流れる小野川の調査を通し現状を知ること。また、小野川や学校内ビオトープ等での水質調査・改善方法、生態を探究すること。また、探究・まとめの一連の方法を身に付けること。	30万円
46	ひたちなか市	美乃浜学園	霞ヶ浦浄化のための那珂川導水事業が開始されるに当たり、那珂川の水をきれいにすることや自分たちが住む平磯、磯崎、阿字ヶ浦海岸の自然や沢田湧水地の自然を守るために、自分たちができることを考え実行することにより、環境への意識の向上と郷土愛を育む。	50万円
47	鹿嶋市	大野中学校	総合的な学習の時間における環境分野についての学習で、本校学区には、西に北浦、東に太平洋と水辺の環境が整っている。そのような地域の特性を生かし、環境保全の在り方や持続可能な地域の発展を学ぶことを目的とする。	30万円
48	潮来市	潮来第二中学校	北浦の生態と水質調査を通して、環境(SDGs)について考えることのできる生徒の育成として、地域の環境に目を向け、その実態を知る活動を通して、生徒一人一人の自然や環境を守る心情や資質を養えるようにしていきたい。	30万円
49	潮来市	日の出中学校	霞ヶ浦の水質調査や生物調査体験を通して、自然の状況について理解を深め、霞ヶ浦の環境保全への意識向上を図る。霞ヶ浦水系に生息する魚類等を身近に観察したりすることで、霞ヶ浦や常陸利根川の自然や生き物に親しみをもち、霞ヶ浦の環境保全に対してできることを考え、実践しようとする意識を高める。	30万円
50	行方市	麻生中学校	霞ヶ浦の現状を調査し、SDGsの取り組みや観点を踏まえながら、自分たちで身近な自然を守り、大切にしていこうとする生徒を育成する。水質改善の取り組みや地域活性化の考察を通じて、複雑な問題を多角的に捉え、解決策を考える課題解決能力を養う。	30万円

51	行方市	北浦中学校	学校近辺にある河川の水質や環境の変化の調査を行い、地域の環境について把握するとともに、環境保全の意識向上を図る。北浦地区に流れる山田川と武田川の2つの河川の水質や環境の調査を継続している。それらの調査結果と比較し、河川周辺の水質や環境の変化を学び、生徒の地域の自然を守る意欲を育成する。	30万円
52	小美玉市	美野里中学校	地域の湖沼等の水質についての調査研究を通し、環境保全に関する意識を高め、自分たちにできることを考える等、自然を保全しようとする意欲を高める。将来にわたって自然やエネルギーと適切に関わろうとする態度を養うことができると考える。	30万円
53	小美玉市	小川北義務教育学校	学区を流れる梶無川の水質に関心を持ち、その水が流れ込む霞ヶ浦の水質を改善するために自分たちのできることを考えられるようにする。学区の基幹産業である農業についての興味関心が高まるとともに、環境保全について自分たちにできることを考え、行動に起こす心情が育まれる。	50万円
54	小美玉市	小川南中学校	学区に位置する園部川とその河口にあたる霞ヶ浦の環境を調査し、水質浄化の取組として本校ができることについて考察する。夏季休業中の科学研究において、生徒の計画をもとに実地調査を行う。水を採取した箇所の周辺の様子や水質調査を行い、過去のデータと比較して考察を行っていく。	30万円
55	小美玉市	玉里学園義務教育学校	生活科、総合的な学習の時間、クラブ活動において、霞ヶ浦や玉里地区に関する自然環境や環境保全についての探究活動を行う。地域の人・もの・こととの関りに気付くことで、児童生徒が自らの課題を見いだすとともに、現地調査をはじめとする探究活動を通して、課題を解決することができるようにする。	50万円
56	美浦村	美浦中学校	霞ヶ浦の水質調査を通して、自然環境への関心を高めることと、霞ヶ浦の水質浄化には何が必要か、水質浄化のためにできることを考え、実践すること。霞ヶ浦の水質について7箇所のポイントから月1回採水を行い調査している。	30万円
57	水戸市	逆川こどもエコクラブ	茨城県内を代表する3つの湖沼において課題となっている環境問題を子供たちが実体験を通じて考え、環境保全のためのアクションをしていくことを目的としています。自然体験を通じたアクションの継続と、学んだ体験を壁新聞やパワーポイントとして整理し、フォーラムや全国大会で発表していきます。	20万円
58	土浦市	霞ヶ浦市民協会	当協会は「泳げる霞ヶ浦」を目指して、その具現化の一つとして「里山づくり」「里浜づくり」を推進してきた。霞ヶ浦流域に住む我々にとって、里山、里浜の実現に向け、市民団体や地元住民等の協力を得ながら活動を継続している。	100万円
59	土浦市	霞ヶ浦水質調査研究会	霞ヶ浦水系の水質とプランクトンを調査船による観測で把握し、結果を当会HPで公表し、地域社会の科学的理解促進と有効な改善対策に貢献する。船上観測に参加する会員は、霞ヶ浦、沿岸風景などを観察し、地域社会における霞ヶ浦の生態系サービスを実感することで、環境保全の重要性を理解していくことが期待される。	30万円
60	土浦市	土浦市家庭排水浄化推進協議会	生活排水対策推進計画パンフレットや啓発物品等を入れるエコバックを購入する。水質浄化キャンペーン及び共催で開催している土浦市の各種水環境教育などで配布を行い、霞ヶ浦浄化に対する市民の意識醸成を図る。	25万円

61	土浦市	霞ヶ浦問題協議会	霞ヶ浦に流入する56の河川において、流域住民の参加による水質調査を行うことで、「河川は私たちのもの」という意識を高めるとともに、日常生活に多大な恩恵をもたらしてくれている「命の湖」とも呼ぶべき霞ヶ浦に対する関心を高め、もって霞ヶ浦の水質浄化に対する意識の向上を図ることを目的としている。	62万円
62	土浦市	穴塚の自然と歴史の会	霞ヶ浦の水質保全には、流域の里山の保全が極めて重要である。そこで本事業では、外来魚調査による生態系変化の把握、無施肥、無農薬、不耕起による水田耕作、環境整備を進めることで、穴塚の里山、ひいては霞ヶ浦流域全体の環境保全に貢献することを目的とする。	94万円
63	土浦市	霞ヶ浦水辺ふれあい事業実行委員会	霞ヶ浦や流域河川の水環境を考える契機とするとともに、水環境保全に対する意識向上を図ることを目的に、霞ヶ浦の水辺にふれあう市民参加型のイベント（釣り体験、ゴムボート体験など）を実施する。県民が身近なことから霞ヶ浦の水質浄化を考える契機となる。また、水環境保全に対する意識の向上が期待できる	65万円
64	龍ヶ崎市	牛久沼流域水質浄化対策協議会	牛久沼及び流入河川の水質浄化に関し、構成市内の学校の児童及び生徒を対象にポスターの募集やパンフレットを作成し、配布することで牛久沼への興味・関心の向上を図る。また、住民意識の高揚を図るため、水質浄化に関する啓発用品を作成し、イベント等において配布を行う。	50万円
65	下妻市	茨城県環境カウンセラー協会	次世代を担う小中学生を対象に参加者が簡易水質浄化体験を行う体験型の啓発事業を実施します。水質浄化の基本的知識と汚れの原因や水資源の重要性について理解を深めるとともに、水質保全活動への参画意識を醸成することを目的とします。浄化実験を通じて青少年の科学に対する関心を高めたいと考えています。	35万円
66	潮来市	茨城大学 地球・地域環境 共創機構 流域圏環境部門 水圏環境フィールドステーション	水環境問題として大きく注目されているPFAS（有機フッ素化合物）とネオニコチノイド系農薬について、霞ヶ浦全域やその流入河川の複数の定点で湖水や魚類を採取し、湖水・河川水や魚類の体内に残留している化学物質濃度の実態把握を行い、成果は霞ヶ浦流域環境シンポジウムで一般市民向けに発表する。	100万円
67	那珂市	なか自然の会	当該地区は那珂市に残された極めて貴重な、後世に引継ぐべき価値がある地域です。長田谷津は不法投棄が多く、水質汚染や環境破壊の要因になっている。市道は樹木や篠竹が覆いかぶさり視界を妨げている不法投棄が多発する。白鳥飛来地の古徳沼へ流入する水の水質改善及び水源涵養のための里山林を保全整備する	35万円
68	かすみがうら市	つくば樹楽会	森林の整備を行い地球温暖化防止活動の啓蒙。「霞ヶ浦をきれいに」を目的として、天の川の水質検査や、堤防の除草とゴミ拾いを実施。評語を書いた看板を設置して水質浄化を啓蒙する。小学校の課外授業を受け入れ未来を担う子供達に、森林の役割や水質浄化の大切さを伝え環境にやさしい社会づくりを伝える。	18万円
69	行方市	霞ヶ浦アカデミー	霞ヶ浦の水環境を考えるきっかけにするとともに、水環境保全に対する意識向上を図ることを目的に、霞ヶ浦湖岸（道の駅たまつくり）で参加型の体験学習イベント（魚とり体験、フナの産卵観察）や自然環境の大切さを学ぶ講演会を実施する。多くの市民が霞ヶ浦を身近に感じ、霞ヶ浦の水質浄化を考える契機となる	50万円
70	小美玉市	小美玉生物の会	希少種（昆虫）キバネツノトンボの生活史の解明、保全・環境保護について調査研究する。全国的な保護・保全の対象種でありながら研究が少なく知見に乏しい本種について、生活史・生態などに関する基礎的情報や新知見を収集・蓄積する。	10万円

71	美浦村	土浦の自然を守る会	霞ヶ浦の生物多様性保全を目指して、希少な淡水魚類である在来タナゴ類の生息状況調査とこれらに影響を与える外来種の調査研究を実施している。得られた個体は霞ヶ浦地域個体群であることを確認するために個体から採取した断片の DNA 分析を実施する。	40 万円
72	阿見町	水辺基盤協会	霞ヶ浦の水質や水辺環境の現状を知り、水辺での安全対策や親子とのふれあいを通して霞ヶ浦の水環境へ関心を高めて頂き、環境保全活動などの担い手となる人材を育成することを目的に親子での環境体験学習を行う。湿地機能の向上を目的に、水路の多自然化やビオトープの整備など、水辺環境の保全・再生活動を行う。	85 万円
	小学校	41 校	8,200,000 円	2,149 万円
	中学校	12 校	3,600,000 円	
	義務教育学校	3 校	1,500,000 円	
	環境団体	16 団体	8,190,000 円	
	合計	72 団体	21,490,000 円	

2025 年度 公益 1 事業（特別支援事業）

番号	市町村	団体	活動事業・学習テーマ・目的	助成金
1	水戸市	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会	ナショナルサイクルルートに指定されている、年間 13 万 2 千人が訪れる「つくば霞ヶ浦りんりんロード」において、霞ヶ浦に関する理解を深め、環境を考えて行動するための意識啓発を行うことで、周辺環境が改善し、霞ヶ浦の水質浄化が期待できる。 ・「LAKEToLIKE-霞ヶ浦からいばらきを好きになる-」をキーワードに霞ヶ浦一周イベントの開催 ・インバウンド等向けに、座学と霞ヶ浦の実走を合わせた講座で、霞ヶ浦の周辺環境や特産物に関する霞ヶ浦環境講座の開催 ・水質浄化意識向上に関するメッセージを記載した、環境マップやチラシ、ポスター、ノベルティの作成で、イベント出展等での啓発活動	500 万円
2	土浦市	茨城県霞ヶ浦環境科学センター	霞ヶ浦をはじめ湖沼や河川の水質保全には、県民の理解と協力が不可欠であり、県民意識の向上を図るために環境学習や各種イベントを実施することで霞ヶ浦の水質浄化につなげる。 ・霞ヶ浦の概要やなりたち等をテーマにふるさと霞ヶ浦出前講座を実施 ・「霞ヶ浦水質浄化強調月間」と定め、小学生以上を対象に、環境と科学について学習する ・霞ヶ浦の水質汚濁機構を解明するため、湖水等の詳細な調査を行う ・霞ヶ浦の大切さを伝えるために、体験型の環境学習を実施する	515 万円
合計		2 団体	1,015 万円	

-2024 年度までの事業実績は以下のとおり-

事業年度	助成団体数	助成金額
1992 年度～2024 年度	1,075 団体	288,670,000 円

